

平成 26 年 度
第 4 回 輪島市子ども・子育て会議 議事録(要約)

会議日時 平成 26 年 7 月 7 日(金)14:30~15:40

会 場 輪島市役所 3 階 大会議室

出 席 者

委員	沢田 悅子
委員	福田 友昭
委員	藤山 壱史
委員	板谷 玲子
委員	久保 敬夫
委員	向 民夫
委員	瀬例 有子
委員	稻木 強
委員	山上 幸美
委員	大工 ゆき子
委員	大塚 日出子
委員	高森 百合子
事務局	北浜 陽子
事務局	田中 昭二
事務局	古谷 里美
事務局	殿田 憲司
事務局	古坂 一正
事務局	細川 由仁

次 第

1. 開会
2. 経過報告
3. 議件
 - (1)輪島市ホームページの掲載について
 - (2)輪島市子ども・子育て支援事業計画(案)について
4. その他
5. 閉会

会議内容の要約

1. 輪島市ホームページの掲載について

事務局からの説明

- 輪島市ホームページに掲載する内容について説明

委員からの意見

- 会議の議事録を掲載する予定はあるか。

→事務局回答

要約の議事録を掲載する。

2. (仮称)輪島市子ども・子育て支援事業計画(案)について

事務局からの説明

- (仮称)輪島市子ども・子育て支援事業計画(案)について、経過報告と量の見込みなどを説明

→経過報告

- ・計画(案)に人口情報（人口の推移、年齢別就学前児童数の推移、出生数・死亡数の推移、世帯数の推移）を追加した。
- ・「障害のある子どもへの支援」を基本目標に追加した。
- ・「ひとり親家庭等の自立支援の促進」を単独の基本目標に掲げた。
- ・要保護や虐待関係の事業については、「地域における子育ての支援」の文書の中に追加した。

委員からの意見

- 区域を中学校区に設定すると、特に輪島校区が広くて子どもだけでは容易に移動できない。

→事務局回答

小学校区、中学校区、全市で区域を分けることができるが、小学校区に設定すると、ニーズ調査結果があまりにも極端で希薄なものしか上がってこない。輪島市でひとつという考え方もどうかということで、中学校区の3つの区分けでさせていただきたい。

→回答について委員から

小分けにしたら難しいと思うので、中学校区の3地区で分けるしかないと思う。

●量の見込みの表の見込みについて、1号、2号、3号というのは、現在通っている利用者の割合で算出したのか。

→事務局回答

量の見込みについては、平成25年度に実施したニーズ調査の結果から算出した人数で、現在通っている人数ではない。

●「地域型保育事業による確保の内容及び実施時期」と書いてあるが、何を確保するのか。

→事務局回答

ニーズに対応できるように施設の定員数を確保するなど、体制を整えるといった意味である。

●認定区分について、1号認定だけでなく、2号認定のところに教育を希望している場合もあるといったことを書かなくてよいのか。

→事務局回答

2号認定にも教育といった部分も追加して書くことを検討する。

●施設型給付を受けずに、現在のままの私学助成を受けている幼稚園が、教育時間外の預かり保育をした場合、延長保育の対象になるか。

→事務局回答

まだ検討していない。

●子育て短期支援事業について、ニーズがあるから数字として上がっていると思うが、輪島市ではこの事業を実施していない。そのような子どもは現在、どういうふうに生活しているのか。

→事務局回答

輪島市に施設はないが、近隣の自治体の児童養護施設に入っている子どもがいる。必要があれば利用してもらう形になる。

→回答について委員から

方策を考えいただければと思うが、市として方向性を教えてほしい。

→事務局回答

養護施設を建てる予定は今のところない。

→回答について委員から

量の見込みの数字は、ニーズ調査の結果か、実績か。

→事務局回答

ニーズ調査の結果から算出した。

●一時預かりを幼稚園も実施しているので、提供体制に幼稚園名を入れてほしい。

→事務局回答

追加して記入する。

●訪問型一時保育サービスを利用して「とても助かった」との声が少なからずある。保育ママを6人から倍にしてほしい。

→事務局回答

保育ママについては、一時保育サービスや病後児保育の訪問型の事業もある。新制度には、質の改善が入っているので、保育ママの育成や数を増やして、臨機応変に対応できるような方策を検討して立ち上げたい。

●一時預かりのサービスは有料か無料か。

→事務局回答

有料である。

●病児・病後児保育事業の量の見込みの補正方法について、具体的に知りたい。

→事務局回答

次回の会議で説明する。

●輪島市で病児保育をしているか。

→事務局回答

実施していない。

●輪島病院で病児保育をする予定はないのか。

→事務局回答

実施するのは難しい。ちなみに、病後児保育は生後6カ月から小学校3年生までが対象で、1日2500円かかる。

●保育料の上乗せの徴収や私学助成、就園奨励費について、市はどのように考えているのか。

→事務局回答

国や県から情報がなかなか出てこないというのが現状。情報をこちらでつかみ次第、市としても検討させていただいたうえで、広く周知したい。就学奨励費についても、検討したい。